



B.O.M. newsletter

650-91 Kawano, Takarazuka, Hyogo 665 Japan. Phone: 0797-87-0561. Fax: 0797-86-5884



B.O.M. Newsletter #267

2003年1月15日記

皆さん、お正月はいかがでしたか？年々、お正月らしさが希薄になってくるようですが、それでも新年を迎えて、改まった気持ちになるのは日本人...。今年は寒さが一段と厳しいようですが、負けてはいられません。暖かい音楽、熱い音...、今年も皆さんと分かち合えれば幸せです。よろしくお祈りします。

第45回グラミー・アワード話題作

(今年の第45回グラミー賞の最終ノミネーションが発表された。驚きはディキシー・チックスが4部門しかないメーン・アワードの最優秀アルバムに選ばれたこと。また、最優秀ブルーグラス・アルバムではローランド・ホワイト・バンドが選ばれた！今回のグラミーから、在庫中の話題作を紹介しよう。なお、グラミーの実態や詳細は最新ムーンシャイナー誌2月号をご参照下さい...)

COL-86840 DIXIE CHICKS 『Home』
CD¥2,650- (歌詞付き)

すでに300万枚を売り上げた超人気のスーパー女性トリオ、ディキシー・チックスのブルーグラス作品。ドラムスやエレベさえも排した完全なアコースティックでメインストリーム音楽業界に打ち入り!?...彼女たちの紹介やその意義はムーンシャイナー誌10月号(MS-1912 ¥500-)に特集。...ブルーグラス・アルバムがかつてグラミー年間最優秀アルバムにノミネートされたことがあるだろうか!?!? 去年の『オー・ブラザー！』受賞に続く、歴史的快挙だろう。アリソン・クラウスのエンジニアとしても知られるゲイリー・パチョーザが本作で最優秀エンジニア賞にもノミネート。

WB-49188 NICKEL CREEK 『This Side』

CD¥2,650-

セルフタイトルの前作『Nickel Creek』(SH-3909 CD¥2,750-)に続いて、大ヒット中の最新作がイギリスのワーナー・ブラザーズから世界メジャー発売である。グラミーではコンテンポラリー・フォーク部門での最優秀アルバム候補と、1曲目が最優秀カントリー・インスト候補だ。天才クリス・シーリ(m)を軸にした研ぎ澄まされた新世紀のアコースティック・アンサンブルと、ティーン・アイドル状態にある彼らを映し出したナイーブな詩と曲が、ブルーグラスのまったく新しい可能性を広げる。

COL-86625 RALPH STANLEY CD¥2,650-

ラルフ・スタンレー、55年の音楽生活で初めてヒット・チャートに載った最新作が最優秀ブルーグラス・アルバム候補。T.ボーン・バーネットが、ラルフの全く新しい面を「音」に創り上げてしまおう、メジャー・プロデューサーの実力に感心する、驚きの作品。ラルフのサクセス・ストーリーはムーンシャイナー誌9月号参照。

SAN-126 DOLLY PARTON 『Halos & Horn』
CD¥2,750-

圧倒的な歌唱力と存在感、ドリー・パートンの最新ブルーグラス第3作が最優秀カントリー・アルバムにノミネートだ。今回はスペクトラムで来日もしたジミー・マッティングリー(f,m)の他、ダレル・ウェッブ(m)、ゲイリー・デイビス(g,bj)、ボブ・カーリン(bj)、スティーブンス・シスターズなど、彼女の地元、東テネシー人脈との録音。前2作のブルーグラス・スーパーピッカーらとのブルーグラスをアピールした作品とは一味違った、自らのスモーキー・マウンテンの伝統を素直に表現した、ドリー・パートンらしさが評価されたのだろう。

SH-3949 DOYLE LAWSON & QUICKSILVER

『The Hard Game of Love』CD¥2,750-

最優秀ボーカル・グループに恥じず、IBMAアワード・ショウでも最高のライブを聴かせたドイル・ローソン&クイックシルバーの最新ストレート・ブルーグラス集が最優秀ブルーグラス・アルバム候補。現在のコンボラ・ソリッドグラスの本家本元、他の追従を許さないピシッ!!と引き締まったピッキング&シンギンが完璧だ。

COL-86394 JORMA KAUKONEN 『Blue Country Heart』CD¥2,650-

ヨーマ・コーコネン、サム・ブッシュ、ジェリー・ダグラス、パイロン・ハウスで創る超オールタイム・ブルース作品が最優秀トラッド・フォーク・アルバムにノミネート。ムーンシャイナ―誌8月号(MS-1910 ¥500-)の特集でも紹介したように、サムとジェリーの弾き捲くりが快感の秀作だ。

CAP-40177 NITTY GRITTY DIRT BAND 『Will the Circle Be Unbroken 』CD 2枚組 ¥3,960-

ジョン・マッキューエンが復帰したニッティ・グリティ・ダート・バンドの最新『永遠の絆』第3集である(30年前の第一集制作秘話はムーンシャイナ―誌4月号に)。マッカーリーとの1曲目から、ワトソン、スクラッグス、ブッシュ、クラウス、ライス、NBB、ディラード&スキヤッグス、ハリス他、豪華ゲストによるアメリカン・ミュージックの大セッション。タジ・マハールとアリソン・クラウスを伴った“Will the Circle Be Unbroken (Glory, Glory)”が最優秀カントリー・コラボレーション。

BVCF-31111 THE CHIEFTAINS 『Down the Old Plank Road』CD¥2,427-

アイリッシュの世界的グループ、チーフタンズがジェフ・ホワイトの強力に創ったナッシュビル録音最新第2作。アール・スクラッグスの物凄いバンジョーとの共演“Sally Goodin”が、当然!最優秀カントリー・インスト候補だ。アイルランドとアパラチアの秀作。島田耕氏の特別コンサート・レポートがムーンシャイナ―誌11月号(MS-2001 ¥500-)。

UNI-170218 BERING STRAIT CD¥2,650-

ロシアの若いブルーグラス・フリークが、10代からナッシュビルで生活し、ついに今月、メジャ

ー・デビューを果たした。ベラ・フレックの庇護を受けていたイリヤ・トシンスキの強烈なインスト“Bearing Strait”が、なんとアルバム発売前のシングル・リリースでグラミー賞最優秀カントリー・インストにノミネートだ。そのインストとロシア民謡の2曲以外は、女性ボーカル中心のメインストリーム・ポップ・カントリー。全員20代前半のロシアの若者。...この先、彼らはどーなるんだろう!?

ジム・マクレイノルズ追悼

2002年12月31日、ジム&ジェシーの兄、美しいテナーで知られるジム・マクレイノルズが75才で他界した。昨夏発見された喉頭ガンが広がったためという。東テネシーと東ケンタッキーには生まれたクリンチ・マウンテンのど真ん中、バージニア州コバーンの出身ながら、カーター・ファミリーやスタンレーを生んだ濃い土地柄とは思えないモダンで耳障りの良いスタイルを貫き通したジム&ジェシー。1942年以来、数多くの経験を積み重ねた大ベテランである。ムーンシャイナ―2月号で緊急追悼特集を計画しているが、現在在庫している彼らの作品を紹介して、ジムの美しいテナーを偲ぼう...

CMH-8627 JIM & JESSE 『Jim & Jesse Today!』CD¥2,750-

Colorado Calling Me/Johnny B. Goode/Are You Tired Of Me My Darling/Mandolin Man/Truck Stops And Pretty Girls/Those Brown Eyes 他全11曲

ジム&ジェシーが1980年に発表したアルバムの初CD化。アレン・シェルトンとビック・ジョーダンの2人のバンジョーと、フィドルにはブレイン・スプラウスを配し、ウェルドン・マイリック(d)、ジミー・キャップス(g)、パディ・ハーマン、ウィリー・アッカーマン(dr)、ピリー・リンネマン(bs)といったスタジオ・エースを加えてのセッション。あまり語られることのないCMHでのジム&ジェシーだが、当時53才のジムと51才のジェシー、確固たるスタイルを創り上げて、常に代わらぬ安定したジム&ジェシー・サウンドを聴かせてくれる。

CR-1046 『Early Bluegrass Gospel Classics』CD¥2,750-

ジム&ジェシーの最も初期、ラリー・ロールとの、いわゆるバージニア・トリオと呼ばれる録音10曲

を収録した貴重音源のCD化である。充実したトリオ・コーラスによるブルーグラス・ゴスペルのスタンダードが素晴らしい名録音集。

PC-1118 JIM & JESSE 『American Pride』
CD¥2,750-

彼らが初来日した1976年のアメリカ建国200年祭に、オールド・ドミニオン・レコードから発表された『Song About Our Country』を中心にまとめられたコンピレーション。"America the Beautiful/God Bless America" のメドレーや、インスト"Under the Double Eagle"他、アメリカを歌った全11曲集。

ブルーグラス新入荷

BCD-16399 BILL MONROE 『Blue Moon Of Kentucky; 1936-1949』 CD 6 枚組+ハードカバー本 ¥24,750-

これは凄い!...スゴ過ぎます!!ビル・モンローの初録音(1936年モンロー・ブラザーズ)から、ブルーグラスを完成させた1949年まで。我々ブルーグラス・ファンにとって最も重要なビル・モンロー、彼がブルーグラスという音楽スタイルを創り上げていく過程がすべて収められた14年間の170曲、CD 6 枚と貴重な写真を配した本。第二次世界大戦をはさんでアメリカ大衆商業音楽が花開く中、兄チャーリーとのモンロー・ブラザーズ(全60曲)、そしてブルー・グラス・ボーイズを率いてのRCA録音(全16曲)、1945年にコロムビアに移籍してからの、あまりにも有名なレスター・フラット、アール・スクラッグス・チャビー・ワイズ、ハワード・ワッツを率いた全曲に、ななな!なんと、50曲に及ぶ未発表音源(番号さえ存在しなかったゴスペル1曲を含む)。当時のモンローのブルー・グラス・ボーイズ、すなわち、最初のブルーグラス・バンドが、いかにフリーであり、インプロバイズに満ちたものであったかが、目の前で繰り広げられる。既発の1950年から1979年までの全公式録音(ボックスセット3巻)と共に、...いや、それ以上に、ブルーグラスという音楽スタイルにとって最も重要な、全ブルーグラス・ファンにとって示唆に満ちた驚異的なボックスセットである。

SH-3962 RANDY HOWARD 『I Rest My Case』 CD¥2,750-

New Camptown Races/Kansas City Kitty/Sweet Bunch of Daisies/I Hear A Sweet Voice Callin'/So Long, Bill/River of Tears/What a Wonderful World 他全14曲

1 曲目のフランク・ウェイクフィールド名曲から、サム・ブッシュとブライアン・サットンのリズムに煽られて、ロン・ブロックとジェリー・ダグラスも加わったハイパーグラスから、デビッド・グリスマンとの2 曲目、ドン・リグスピーの素晴らしいテナーをフィーチャーし、キャシー・キアボラとカール・ジャクソンのハーモニーを伴ったダン・フォークルバークの3 曲目、ブッシュ/ダグラス/サットンとの、ごく普通のボーカル曲を思わせるオドシのない素直なメロディーのインストの4 曲目...、その他、知る人ぞ知るジョー・ステュアートの大名曲"A Lonesome Road"、ジャンゴ・ギターの名曲と故ロイ・ハスキー Jr.とのスウィング・トリオ、ビル・モンロー追悼曲等々。参加者全員、おそらく、彼の近づいていた死期を知っていたであろう、そんな気持ちも込められた、素晴らしいブルーグラス作品だ。グリスマンが4 曲で、徐々にブルーグラス根性を聴かせてくれるのも楽しい。1 度も有名バンドに入ったわけでもないランディー・ハワード。日本では知る人も少ない彼、しかし、そのミュージシャンシップから米国のブルーグラス・ミュージシャンに尊敬され、1999年6月29日に38才で他界したフィドラー。彼を慕う人たちと遺した素晴らしい録音集は、フィドル作品というより、参加ミュージシャンとの共同作業で創り上げた幅広いブルーグラス作品。最後の"What a Wonderful World"は感動もの。とても楽しめるブルーグラス作品として超お勧め!!

ROU-0513 V.A. 『O Christmas Tree』
CD¥2,750-

先月、クリスマス特選として短く紹介した作品。今年のクリスマスまで、...とても待てない内容ですぞ! ロンダ・ピンセントがロン・スチュワートとカール・ジャクソンらとの新録"Christmas Time's A Comin'"、今年デビューが予定されているシャンクマンズ・ツインズの"Winter Wonderland"、アリシア・ニュージェント"Beautiful Star of Bethlehem"、ジーニー・ケンドール"Smoky Mountain Christmas"など新人女性陣、リン・モリスの「赤鼻のトナカイ」、ラウ

ンダー期待のド・トラッド、オープン・ロード "Blue Christmas"、ジェイムズ・キング"Call Collect on Christmas"、コックス・ファミリー "Go Tell It on the Mountain"、ロン・スチュワートの多重録音"Silver Bells"等々の新録音を中心に、トニー・トリシュカ&ダドリー・コンネル、ビル・グラント&デリア・ベル、ドイル・ローソン&クイックシルバー、そしてビル・キースの「蛍の光」などの旧録音を配した全19曲集の超お勧め作品。今後長年に渡ってブルーグラス・クリスマス集決定版となる1枚。...もう一枚、クリスマス作品ではドック・ワトソン、マック・ワイズマン、ボビー&ソニー・オズボーン、デル・マッカーリー・バンドらが一堂に会した『Christmas on the Mountain』(UNI-064852 CD¥2,450-)もお勧めです。今年のクリスマスまで、とっておきです！

RHY-1017 SCOTTY STONEMAN 『Live in L.A. with the Kentucky Colonels』
CD¥2,750

Oklahoma Stomp/Once A Day/Eighth of January/Lee Highway Blues/Down Yonder/Sally Goodin/Shuckin' the Corn/Listen to the Mockingbird/Cherokee Waltz/Cacklin' Hen/Orange Blossom Special 他全14曲

我々の音楽は、抑え切れない衝動から生まれる。音への衝動は、凡人であろうと天才であろうと、同じ感動を持つ。ただ、その持ち主が音楽的な天才であれば、その音楽は人々の間に永遠に語り継がれる。スコット・ストーンマンのフィドルがそれである。リチャード・グリーンからステュアート・ダンカンまで、すべてのブルーグラス・フィドラーに絶大な影響を与え続けているスコットリーのフィドル、その全盛期のライブが、ローランドとクラレンス・ホワイトのケンタッキー・カーネルズをバックに甦った。1965年、32才のスコットリーが遺した本作は、1975年にブライアー・レコードから発表されたアルバムに、4曲のボーナス・トラックを加えてCD化したもの。40才の若さで世を去ったスコットリー・ストーンマンについては、近日中にムーンシャイナー誌で特集を予定している。ベニー・マーティンと共に、ブルーグラスのインプロバイズ(衝動)が詰まった凄まじいフィドルと、それに火を注ぐケンタッキー・カーネルズ(クラレンスとのリズム・インプロバイズは感動もの)、彼らの演奏全体から学

べるものは、凡人であろうと天才であろうと、計り知れない。最後の曲"Good Night Irene"のメロディーの捉え方、リズムの崩し方、コーラス...、例えばこんな有名曲でブルーグラス真髄の何もかもを語っている。後は聴き手の感性だ、客席に座っていたと言うジェリー・ガルシアが学んだように...

OMS-25150 GLEN DUNCAN 『Glen Duncan』
CD¥2,750-

Mountain Hornpipe/Duncan's Blues/Footprints in the Snow(with Bobby Osborne)/Gallatin Road(with Earl Scruggs)/Sally Gooden/Cross Cut Saw(with Jesse McReynolds)/Old Chieftain/Katy Hill 他全12曲

現在、アール・スクラッグス&フレンズやロック・カウンティーで活躍すると同時に、ナッシュビルのセッション・フィドラーとして数々の録音にたずさわるグレン・ダンカン、14年ぶりとなる3枚目のソロ・アルバム。チャーリー・クッシュマン(bj)、レイ・クラフト(g)、デビッド・ハーベイ(m)、テリー・スミス(bs)という基本セットの他、アール・スクラッグスとのフィドル&バンジョーをはじめ(なんて快調なんだ!...この呼吸だ)、ボビー・オズボーンの歌や凄いいマンドリン、ジェシー・マクレイノルズら巨匠をゲストに迎えたり、グレッグ・ガルブレイスのガット・ギターとマイク・ジョンソンのペダプロをフィーチャーした異色の2曲など、彼の多彩さが結集されたメチャ楽しいフィドル作品に仕上げている。8曲のオリジナルはどれもキャッチーなフィドル作品になっている。また、7分半におよぶ"Sally Goodin"におけるインタープレイの素晴らしさや"Katy Hill"の終わりのないフレーズは、ハイになればなるほどメロディーの大切さとオールドタイム・フィドル・チューンのノリが理解できるといったいい例だろう。あまりの器用さから個性が見えにくい、その弱点を多彩さに昇華して楽しめるフィドル作品にしている。また、その確かなテクニックと明確なメロディーラインはフィドルを志す人にとってはとても理解しやすい超お勧め作品だ。

AB-2000 AUDIE BLAYLOCK 『Trains Are The Only Way To Fly』 CD¥2,750-

Steal Away Somewhere and Die/Wildwood Flower Blues/Don't Wake Me/A Fool Such as I/Sorrows Fallin' All Around Me/Pages of Time 全10曲

現在、ロンダ・ピンセント&ザ・レイジでソリッドなギターとハーモニーを提供するオウディー・ブレロックのソロ・プロジェクト。トム・アダムス(bj)、ジェシ・ブロック(m)、ロン・スチュワート(f)、ジム・コーネル(bs)といった申し分のないソリッドなメンバーで、そう、ソリッドと言えば、元祖、そう、...みんなの大好きなジミー・マーティンを中心に、レッド・アレンやその息子ハーレイ・アレンの作品を、とにかくソリッドに、タイトに演じる。2002年のIBMA最優秀バンジョー奏者に選ばれた、さすがのトム・アダムスの安定した右手、トラッドの王道を目しながらアグレッシブな前衛性も感じさせてくれるロス・スチュアート、そしてデビュー・ソロ・アルバム『Kickin' Grass』(PC-6501 CD¥2,750-)で注目を浴びている若手マンドリンのジェシ・ブロックが創るソリッド・グラスに乗っかるアクを抜いたオウディーのボーカルも機嫌だ。元サニー・マウンテン・ボーイ集結のソリッドグラス作品。

JR-2301 RANDY KOHRS 『A Crack in My Armour』 CD¥2,750-

Reason for Everything/Miles of Heartache Yet to Go/Prisoners Tears/Out Among the Stars 他全10曲

現在ドブロ奏者のトップクラスで活躍するランディ・コーアズ、彼のボーカリストとしての才能を発揮したデビュー・ソロ・アルバム。アイオワというブルーグラスの過疎地?で8才からギターを弾き始め、あらゆる弦楽器に精通したというランディー、ここではドブロの他に素晴らしいギターの腕前も全編で聴かせる。何よりも、その美声で、ひょっとすればカントリー・ヒットも望めそうなキャラクターである。...恐らく、そのことを念頭に置いて創られた本作、ジム&ジェシーを思わせる美しいハーモニーとブルーグラス・メロディーを持つ"I Would If I Could"などがあるものの、スコット・ベスタルやリッキー・シンプキンズ、ステュアート・ダンカンを迎えたニューグラスやコンテンポラリー・カントリー調のアレンジでボーカリストとしての顔を強調したアコースティック作品となっている。

OMS-25130 BOBBY OSBORNE 『Where I Come From』 CD¥2,750-

Mississippi/There's Always Yesterday/High Cotton/You Gotta Have a Licence/Great Pretender/Second

Fiddle/South Pa/Say Hello to Heaven 他全14曲

1948年のラジオ・デビュー以来、1949年にはロンサム・パイン・フィドラーズ、1951年にはスタンレー・ブラザーズとキャリアを積み、1956年の除隊後にレッド・アレンと弟のソニーと共にオズボーン・ブラザーズを結成以来、そのアグレッシブなテナー・ボイスと、知る人ぞ知る強烈なマンドリン・テクで知られる偉大なボビー・オズボーンの最新作。ブルーグラスとカントリーの折衷が、アルバム・コンセプトをぼかしてしまっているが、ボビー・ファンには、いつもの突っ込み加減の気持ちと、常に新しい事に挑戦続ける姿勢が嬉しい。ラリー・コードル作品が4曲の他、バック・オウエンズの名曲やジェイク・ランダースのパラッドなどの選曲。

MH-0780 TIM SURRETT 『Mountain Home』 CD¥2,750-

I've Been Waitin'/'I'll Wear a White Robe/Mama's Angel/Turn Back/Wait for the Light to Shine他全13曲

独特のマーケットを持つゴスペル音楽、そこで確実に地歩を築きつつあるブルーグラス・ゴスペルのトップランナー、ディ・アイザックスのドブロ奏者、ティム・サレットの99年作品。同じくメンバーのジョン・ボウマンやアダム・ステッフィの作品同様、非常に完成度の高いストレート・ブルーグラス・サウンドに乗って、ティムのソリッドなボーカルに、ピンス・ギルの凄いテナー・ボイス、マーク・プルエットのソリッド・バンジョー、アダム・ステッフィの凄いトーンと趣味の良いフレーズ、そして知る人ぞ知るデビッド・ジョンソンのフィドル等が楽しませてくれる。また、リード・ボーカルを4曲で女性(妻のソニヤ・アイザックを含む)や、2曲をマウンテン・ハートのステイブ・ガリー、1曲をドン・リグスピーに譲ってサポートに徹するなど、温和そうな人柄がしのばれる。反面、その音楽とメッセージのインパクトは強烈である。アメリカ南部ゴスペル伝統の、一つの究極のスタイルだろう。

MS-112 MIKE SNIDER STRING BAND 『Live at the Station Inn』 CD¥2,750-

先月紹介のMSSBの最新第2作。ジョン・ハートフォード・ストリング・バンドが遺した手法を受け継ぐこの上なく美しいアンサンブル。文句なしのフィドル・インスト集。インスト新入荷参

照。

STR-208 BUDDY SPICHER 『In the Vernacular』 CD-R ¥2,750-

最近、次々と新作を発表するバディー・スパイカーの最新作。インスト新入荷参照。

SH-3805 BROTHER BOYS 『Plow』 CD¥1,980- (価格改定)

ジェリー・ダグラスがプロデュースした素晴らしいアコースティック・ブラザー・デュオ作品。オールタイム&フォーク新入荷参照。

ブルーグラス名演CD化新入荷

REB-1571 RALPH STANLEY 『Clinch Mountain Gospel』 CD¥2,750-

Over in the Gloryland/Beautiful Star of Bethlehem/Oh Death/Traveling the Highway Home/Amazing Grace/Are You Afraid To Die/I Am Weary(Let Me Rest) 他全12曲

故キース・ウィットリーを擁して、時の人、ラルフ・スタンレーの数あるゴスペル・アルバムのなかで、最高傑作とも目される1977年作品のCD化。キースの他、ジャック・クック、カーリー・レイ・クライン、レンフロー・プロフィットという、最強メンバーともいべきクリンチ・マウンテン・ボーイズの、鉄壁のコーラスとアンサンブル、何より、ブルーグラス・ボーカリストとしてのキースが輝いている。このあと、J.D.クロウ&ニュー・サウスを経てカントリー・スターとして大きくはばたく出発点となった作品。映画『オー・ブラザー』でも使われた"Oh Death"を含むブルーグラス・ゴスペル名盤。

REB-7506 RHONDA VINCENT 『My Blue Tears』 CD¥1,980-

Good Morning Country Rain/Lone Star State of Mind/My Blue Tears/Wishing Well Blues 他全13曲

女性ブルーグラス・シンガーの最高峰に立ったロンダ・ビンセント、88年から91年の間にレベルに残したアルバムからのベスト13曲集廉価盤。バック・ホワイトのマンドリン・コピーや、ナンシ・グリフィスのカバーなど、まだまだローカルの雰囲気が抜けない初々しい時代の作品。だが、バックにはベラ・フレック、ジョン・ハートフォード、ラス・バレンバーグ、デビッド・グリア、ブレイン・スプラウスら、当時の最高のナッシュ

ビル・スーパーピッカーらが参加、ロンダの将来を見抜いているようだ。

お勧め盤ブルーグラス

ブルーグラス名盤

(歴史に残る名盤や名演とされる作品群)

VAN-206/7 GREENBRIAR BOYS 『Best of the Vanguard Years』 CD 2枚組¥3,960-

1960年代、一世を風靡した都会派ブルーグラスの雄、グリーンブライアー・ボーイズのバンガード録音35曲集。初期のラルフ・リンズラーとのトラッド・グラスから、フランク・ウェイクフィールドを迎えた大名盤『Better Than Late Never』まで、その足跡がほとんど網羅されている。

SH-3929 CARL JACKSON 『Songs of the South』 CD¥2,750-

アール・スクラッグスの『Foggy Mountain Banjo』(CCS-100 CD¥2,750-)に捧げたカール・ジャクソンの名作『Banjo Man』からの曲を中心に、カーター・ファミリー曲などのボーカル物に加え、一昨年再編集発表された作品。メロディック&クロマティック奏法で知られるカールが、愛情を込めてスクラッグス・スタイルに捧げた深いバンジョーと、カーター・ファミリー曲のアレンジが聴き物。

REB-4002 COUNTRY GENTLEMEN 『1962-1971』 CD 4枚組¥9,000-

カントリー・ジェントルメン・ファン必携! ジョン・ダッフィからジミー・グドローの時代、カンジェンが最もカンゼン!?だった時代、レベル・レコードに残した110曲集。ムーンシャイナー誌12月号のチャーリー・ウォーラー特集と共に(おっと、東京で話題のザ・ジェントルメン特集もある!!)、懐かしいモダン・ブルーグラスに浸りませう。

トラディショナル・ブルーグラス

(トラッドグラスとは、各時代の先端ブルーグラスが普遍化し、継承されたスタイル)

PC-1022 LARRY PERKINS & FRIENDS 『A Touch of the Past』 CD¥2,750-

Thanks Wade/Give Me Your Love/Louis Collins/Spike Driver Blues/Foggy Mountain Top 他全16曲

1993年発表の知られざる大名盤。バンジョーと

ギター共に、アール・スクラッグスの再来といわれるラリー・パーキンスが凄い人脈を動員して創ったデビュー作。ボビー・オズボーンとアリソン・クラウスのデュオでのカーター・ファミリー・ソング"Storms Are on the Ocean"や、アール・スクラッグスとソニー・オズボーンが初共演、しかもバックにはジョン・ハートフォードとロイ・ハスキー・ジュニア等々、他にデル・マッカーレー一族、マック・ワイズマン、ドン・レノの遺児たち、そして当時メンバーだったザ・サイドメン。豪華なゲストは別にしても、ラリーが自身の音楽ヒーロー、アंकフル・デブ・メイコン、カーター・ファミリー、ミシシッピ・ジョン・ハートに捧げた見事なコンセプト・アルバムとして素晴らしい完成度を持つ全16曲。

ACD-51 OLD & IN THE GRAY CD¥2,750-

あのオールド&イン・ザ・ウェイが帰ってきた。その名もオールド&イン・ザ・グレイ!!...ピーター・ローワン、デビッド・グリスマンとバツサー・クレメンツのオリジナルに、ハーブ・ペダーソン(bj)と紅一点のプリン・ブライト(bs)。3人のカリスマ・ミュージシャンが心を込めて演じるブルーグラスには言い知れぬ深みと味わいがある。今年IBMA名誉の殿堂入りしたラリー・ブラザーズ、彼らにブルーグラスの入り口を示されたピーターが歌う"When the Springtime Come Again = Little Annie"の演奏に象徴されるように、自分達が「ブルーグラス小僧」であることを隠そうとしない白髪になった巨匠達の純真さが... mmmmm...可愛い!!...1973年録音の超ベストセラー作品からのアウトテイク録音を集めたオリジナル・バンドによる2枚、『That High Lonesome Sound』(ACD-19 CD¥2,750-)と『Breakdown』(ACD-28 CD¥2,750-)と共に、お楽しみ下さい。

プログレッシブ・ブルーグラスの巻

(プログレグラスとは、既成のスタイルや価値観を飛び越える刺激的なブルーグラス)

ROU-0366 JOHN HARTFORD 『Aereo Plain』 CD¥2,750-

1970年代以降のニューグラスを精神的に支えた大名盤である。1971年発表の故ジョン・ハートフォード、ノーマン・ブレイク、タット・テイラー、バツサー・クレメンツ、ランディ・スクラ

ッグスによる素晴らしいアイデアとアンサンブル。この時のアウト・テイク集『Steam-Powered Aereo Plain』(ROU-0480 CD¥2,750-)と共に、ブルーグラス史に残る大名盤。プロデュースはデビッド・ブロムバーク、ライナーノーツはサム・ブッシュ。

COMP-4337 DREW EMMITT 『Freedom Ride』 CD¥2,750-

ロック系ジャムバンドで大人気を誇るレフトオーバー・サーモンのマンドリニスト、ドリユー・エミットのソロ・アルバム。ジョン・コーワン・バンドをバックに、アイドルのサム・ブッシュ、バツサー・クレメンツ、ピーター・ローワンらをゲストに、現在ナッシュビルの若手も加えたロッキン・グラス作品。新しいブルーグラス・ムーブメントの「ジャムグラス」については、ムーンシャイナー誌昨年の7月号と8月号(各¥500-)を参照下さい。

女性ブルーグラス&オールドタイム

FR-104 GOOD OL' PERSONS 『Part of a Story』 CD¥2,750-

1970年代からカリフォルニアのサンフランシスコを拠点に、女性ボーカルの新解釈をコンセプトに活躍したグッド・オール・パーソンズの1986年作品。キャシー・キャリックのトラッドな感性がサリー・バン・ミーター(d)とベス・レイン(bs)との女性トリオ・ハーモニーを伴って見事に開花した名作である。ジョン・ライシュマン(m)とポール・シェラスキー(f)も素晴らしいバンジョーレス・トラッドグラス。...女性のトラッドグラス伝統が西海岸から生まれたというのも、ブルーグラスの面白さだ。

ROU-0446 STEVENS SISTERS 『Little by Little』 CD¥2,750-

東テネシーのブルーグラス姉妹、スティーブンス・シスターズの最新作はドリー・パートンをゲストに迎え、ほぼ全曲でサム・ブッシュとナッシュ・ランブラーズがバックを努めるアコースティック・カントリー作品。

REB-0602 VALERIE SMITH 『Turtle Wings』 CD¥2,750-

小柄な体ながらダイナマイト・ボイスで知られるバレリー・スミスの2000年作品。NBBのアラ

ン・オブライアンのプロデュースで、ティム・オブライエンとのデュオ"Oh Mandolin"を含む秀作。ジェリー・ダグラス、ステュアート・ダンカン、ブライアン・サットン、ローランド・ホワイト、そしてアンディ・レフトウィッチ他、バックも凄いぞ。

INST・アルバム新入荷

MS-112 MIKE SNIDER STRING BAND 『Live at the Station Inn』 CD¥2,750-

Denver Belle/Soppin' the Gravy/Georgia/Black and White Rag/Soldier's Joy Medley/Ashokan Farewell/Little Darlin' Pal of Mine 他全11曲

先月紹介し、大好評を得たMSSBの最新第2作。オズボーンのフィドラーとして、またバディ・スパイカーの秘蔵っ子でもあるシャド・コップとマット・コムスのフィドル2本を前面に立てた素晴らしいストリングバンドのステーション・インでのライブ盤。テリー・スミス(bs)とチャーリー・クッシュマン(g、3曲の完璧なスクラッグスbjあり)のリズムに、リーダーはアングル・デブ・メイコンの系譜を引くコメディアンとして、またクローハンマー奏者として知られるマイク・スナイダー(m,bj,harmonica)。彼の強烈なヒルビリー・ジョーク(ヒルビリー弁のお勉強も一興か...)を挟みながら流れ出すフィドル・チューンの美しいこと...。ケニー・ベイカーとバディ・スパイカーという偉大なスタイリストをこよなく愛し、ジョン・ハートフォード・ストリング・バンドが遺した手法を受け継ぐこの上なく美しいアンサンプルだ。文句なしのフィドル・インスト集。

COL-87880 MARK O'CONNOR'S HOT SWING TRIO 『In Full Swing』 CD¥2,650-

Honeysuckle Rose/Tiger Rag/Misty/Stephane and Django/As Time Goes By/Limehouse Blues 他全10曲

自費制作で発表されたマーク・オコナーの新ユニット、ホット・スウィング・トリオの最新第2作がソニー・クラシカルから発表だ。フランク・パイノーラ(g)とジョン・バー(bs)とのトリオに、あのウィンストン・マルサリス(trumpet)と、ジャズ・ボーカルの新星ジェーン・モンヘイトをゲストに、スタジオ・ライブの一発録り。はっきり言って、凄いです。脂の乗り切った状態というんでしょうか、ヨー・ヨー・マとエドガー・マイヤ

ーとのトリオでクラシック界に旋風を巻き起こし、未発売ながらクリス・シーリ/ブライアン・サットン/パイロン・ハウスとのカルテットで自身の30年間を総括した究極のアコースティック・アンサンプルでのライブ録音など、八面六臂の活躍を続けるマーク。オールドタイム・フィドルやブルーグラスの可能性を大胆に広げる超スーパー・フィドラーの素晴らしいジャズ・アルバムだ。心地よい女性ジャズ・ボーカルと超ホット・ピッキングが見事にマッチした秀作。

GM-203 JOE WEED 『Prairie Lullaby』 CD¥2,750-

Home on the Range/Grandfather's Clock/Red River Valley/Oh, Susanna/Shenandoah 他全14曲

フォスター曲集『Swanee』(GM-206 CD¥2,750-)が大ブレイクしたジョー・ウィード。彼が専門にしているテーマ別アコースティック・インスト・シリーズの一枚、これは「大草原で聴く子守歌」をイメージしたもの。上記有名アメリカンの他、「線路は続く」「きらきら星」「ブラームスの子守歌」「マイ・ポニー」等々、優しいメロディーの曲を集め、自身のギター、マンドリン、フィドルに、ロブ・アイクスのドブプロ、ノートン・バッファローのハーモニカ、トッド・フィリップスのベースを核にして、オートハープのブライアン・パワーズも参加した作品。全曲、どこかで聴いたあの曲、この曲をシンプルに聴かせる癒し系作品。

SEAL-023 中川イサト 『Crescent Moon』 CD¥2,666-

Snow/At the Fat Tuesday's/薨/Perugino/Momo and Taro/伽羅/もう引き返せない/Yappari A Minor 他全12曲

日本のフィンガーピッキング・ギター界のリーダー、中川イサトが1989年、ナニワ・レコードでの自費制作シリーズでの最終作に2曲の新録ボーナス・トラックを加えた全12曲。「作品的には3枚目の『あいらんど』の延長というか、まだ手探りの楽曲が多いのですが、それでもオープンD6チューニングに活路を見い出している、当時の僕を感じていただけだと思います」と、本人がライナーで語っている。ボーカル2曲を含んで、パーカッションとギターのシンプル構成でさまざまなフィンガーピッキング・テクニックを駆使した

『三日月』というタイトルらしいロマンティックな作品。

STR-208 BUDDY SPICHER 『In the Vernacular』 CD-R ¥2,750-

Lonesome Indian/Twinkle Twinkle Little Star/St. Ann's Reel/Beautiful Dreamer/Jeanie with the Light Brown Hair/Cripple Creek/Down in the Valley/Sally Goodin 他全15曲

あのね、フィドルはこうしてね...、つまり、まずはメロディーを心に刻んで、それを左指と右の弓で自分なりに、超シンプルに、思い込んだメロディーとおりに弾けばいいんですよ。そこに、優しく、ときには荒々しく、感情を加えていく。バディー・スパイカー、数々のセッションで栄光を積み重ね、今や悠々自適に、次々と自身のレーベルからフィドルの楽しさを伝えてくれる最新作。有名オールドタイム・フィドル・チューンからフォスター・メロディー、ちょっとスウィングからアメリカン・スタンダード等々、そう、フィドルはこうして...メロディーを大切に、気持ちを含めることから始まるのです。バックは息子デビッドのベースに、シャド・コップのクロウハンマー・バンジョーやポール・クレイマーのギターなど、無ジャンルの超シンプル。スパイカーの作品はフィドル・ファンには絶対のお勧めです。

JASMD-3556 HANK SNOW 『Plays Guitar: Instrumental Side of Hank』 CD¥1,980-

Hilo March/12 Street Rag/Birth of the Blues/Sentimental Journey/Over the Waves/Rhumba Boogie 他全26曲

カントリーの巨人、ハンク・スノウのギタリストとしての側面を集めた全26曲廉価盤。ハンクのボーカルを思い浮かべさせるような、トレードマークのマーティンD-28の硬質な特徴を前面に押し出したフラットピッキングは、彼のアイドル、ジミー・ロジャースに原点を持ちつつ、同時代のアーサー「ギター・ブギ」スミスの流れを汲んだスタイルだ。何曲かでチャット・アトキンスのエレキとの共演も聞き逃さない。スター・シンガーでありながら3枚のインスト・アルバムを残したハンク、メロディーを主体にしたピッキングながらそのインパクトにはギタリストとしての非凡な才能を聴き取ることができる。インストばかりではなく、約半数の曲は彼のギターがフィーチャーされる有名ヒット曲も含まれたボーカル作品というの

も嬉しい。

SRCD-5001 JIM HORN『The Beatles Tribute』 CD+CD-ROM¥3,000

You've Got To Hide Your Love Away/Let It Be/We Can Work It Out/Something/I Feel Fine/Yesterday/And I Love Her/IDon't Let Me Down 他全14曲

ムーンシャイナー誌のコラム『ケイシのナッシュビル・レポート』でおなじみの四方敬士のレーベルからの最新作は、ビートルズのメンバー4人それぞれのソロ・プロジェクトに参加した経験を持つ世界でただひとりのミュージシャン、ジム・ホーン(サクソ)が、ビートルズの名曲の数々を集めたインスト・トリビュート作品。プレスリーからU2まで、数え切れないセッション(12万曲といわれる)を経験したジムが、ナッシュビルのスーパー・ユニット、ザ・プレイヤーズのブレント・メイソン(g)、エディ・ベイヤーズ(dr)、マイケル・ローズ(bs)からなるリズム・セクションを従え、デュアン・エディ(g)、デルパート・マクリントン(ハーモニカ)、マッスル・ショールズ・ホーンズをゲストに迎えて鮮やかな職人芸を聴かせる特上のBGM音楽。ジョージ・ハリソン、リング・スター、エリック・クラプトン、ジェフ・リン(エレクトリック・ライト・オーケストラ)の未発表インタビュー映像を収録したCD-ROMがオマケの2枚組。

SRCD-1004 WAYNE MOSS 『Wayne's World: Barefoot 7』 CD ¥2,857-

1960年代からナッシュビルの音を変革してきたエリア・コード615からベアフット・ジェリーの実質的リーダー、ウェイン・モス最新作。13曲中4曲がインスト、詳細はカントリー、ロック新入荷参照。

SLR-1002 DALE RENO 『Renovations』 CD¥2,750-

ドンの遺児、デイル・レノの初ソロ・マンドリン集。ジャンゴ風フラットピッキング・ギター他、各楽器のバトルが楽しい。ブルーグラス新入荷参照。

インストお勧め作品

(各楽器別のお勧め作品です。また、その他のお勧めはもちろん、各楽器パーツや本体、教則物など、何なりとお気軽にご相談下さい。苦節十年、

スタッフの楽器ノウハウをご利用下さい)

ギター

SHA-97001 STEFAN GROSSMAN 『Love, Devils and the Blues』 CD¥2,750-

フィンガーピッキング・ギターのパイオニア、ステファン・グロスマンのブルース・ギター17曲集。

DREAD-0201 DAVID GRIER 『I've Got the House to Myself』 CD¥2,750-

現在フラットピッキング・ギターの最高峰、デビッド・グリアの最新作。"Turkey in the Straw"から"Black Mountain Rag"等、有名フィドル・チューンを中心に、ギター1本だけで聴かせる驚異的なバリエーション。ジャンルを超えギター・ファン必聴!

バンジュー

PC-6502 KRISTIN SCOTT BENSON 『Straight Paths』 CD¥2,750-

アリソン・ブラウンを例に挙げるまでもなく、バンジュー・テクニクの男女格差はもう存在しない。クリスティン・スコット・ベンソンの素晴らしいアイデアと、ブルーグラス・バンジューらしいソリッド・ピッキング、そして完璧なサポート陣での第2作。そうか、"Foggy Mountain Rock"はCチューニングでやればカッコいいんだ…。

SH-3951 JIM MILLS 『My Dixie Home』 CD¥2,750-

徹底したストレート・ブルーグラス、スリー・フィンガー・ブルーグラス・スタイルの王道をいくジム・ミルズの最新第2作。ステュアート・ダンカン(f)、ダン・ティミンスキ(g)、アダム・ステフィ(m)、バリー・ベイルズ(bs)という最強のメンバーを基本セットに、インストを5曲に抑え(トラビス・ピッキング・ギター1曲含む)、リッキー・スキヤッグス、ティム・オブライエン、ポール・ブリュースター、そしてティミンスキをポータルに、第一世代ブルーグラスの名曲を見事に演じて聴かせる。前作『Bound to Ride』(SH-3883 CD¥2,750-)にはタブ譜集(MB-98623 Book¥1,900-)もある。

フィドル

OMS-25080 BENNY MARTIN 『The "Big Tiger" Roars Again(Part 2)』 CD¥2,750-

One Way or the Other/Me & My Fiddle/Another World Ago/Five by Eight/Hillman/Two O'Clock 他全11曲

2001年3月13日、72才で他界したベニー最晩年の作品は2部作。豪華ゲストと友人に囲まれ、幸せそうな録音現場を、僕も訪れた事がある。一時の荒んだ生活から立ち直り、明るいジョークを飛ばしながら録音を楽しんでいた。ゲストにアリソン・クラウド、リッキー・スキヤッグス、パディ・エモンズ、パディ・スパイカー、クリスタル・ゲイル、キティ・ウェルズ、ジョン・ハートフォード他。スコット・ストーンマンと共に、現在のブルーグラス・フィドルに多大な影響を与え続ける巨匠、ポータル中心だがその豪快なフィドルの片鱗にも触れられる。

FCCD-2002 大矢 貞男 『Forever』 CD ¥2,381-

東京ホット倶楽部バンドを率いてきたフィドラー、大矢貞男の最新オリジナル作品集。大矢らしい、ちょっとフォーク・タッチのメロディー・ラインと、ジャズ・バイオリンというコンセプトを貫きながら、南米チックなリズムに乗せて、クールで幅広いスウィング・アルバム音楽に仕上がっている。

マンドリン

REB-1778 DOYLE LAWSON 『Tennessee Dream』 CD¥2,750-(初CD化)

ドイル・ローソンの1977年発表の唯一のマンドリン・インスト作品がCD化。ケニー・ベイカーとJ.D.クロウ、ポビー・スローン、そして若きジェリー・ダグラスという最高のサイドマンを従えて、そのクリアなピッキングを堪能させてくれる。16部音符のスケール奏法でスムーズなメロディーの流れを作っていくオリジナルを中心に、モンロー・メドレーやクラシック曲「ラバーズ・コンチェルト」など、お楽しみもバッチリ。ドイルの音楽性は、日本でもっと再評価されるべきだろう。

CR-004 JOHN REISCHMAN & JOHN MILLER 『Singing Moon』 CD¥2,750-

最も音のいいロイド・ローアと評されるマンドリンを弾くジョン・ライシュマンと、フィンガーピッキング・ギタリストとして知られるジョン・ミ

ラーの2人。これも最新作同様、ブラジル音楽のショーロを見事にマンドリン&ギター・デュオに昇華した秀作である。

ドブロ

ROU-0080 BASHFUL BROTHER OSWALD 『Don't Say Aloha』 CD¥2,750-

I'm So Lonesome | Could Cry/Amazing Grace/Mansion on the Hill/Old Rugged Cross 他全14曲

昨秋10月17日、90才で他界したブラザー・オズワルドの最高作。バック・ホワイトのマンドリンなどシンプルなバックで聴かせる心のこもったシンプルなドブロと彼の音楽性。ドブロ・ファンにはぜひ聴いて欲しい基本であり、ジェリー・ダグラスが言ったように、本物のマスター・ドブロ奏者！近日のムーンシャイナー誌で追悼特集予定。

SH-3938 JERRY DOUGLAS 『Lookout for Hope』 CD¥2,750-

もう凄い！ジェリーの最新作は、声も出ないほど凄いアルバムだ。ジェイムズ・テイラーが最後の曲を閉める。どうして、左手に持つ鉄棒1本でこんな音が出せるのか、不思議にもほどがある。

オールドタイム、フォーク新入荷

SH-3805 BROTHER BOYS 『Plow』 CD¥1,980- (価格改定)

Gonna Row My Boat/I Got over the Blues/Kiss the Dream Girl/Twist You Up/Blue Guitar 他全13曲

シンガー・ソングライターのエド・スナッダリーと俳優ユージン・ウルフによる現代版ルービン・ブラザーズを、ジェリー・ダグラスがプロデュースした素晴らしいアコースティック・ブラザー・デュオ作品。アパラチア伝統のど真ん中、東テネシーのさまざまな音楽、ブルース&スウィングやオールドタイム・ストリングバンド等を糧にしながら、1950年代のプレスリー以降のロカビリー感覚や、サイモン&ガーファンクルにもつながるエバリー・ブラザーズ的感覚を加味しながら、絶妙なジェリーのプロデュースで聴かせる秀作。エルモ・オッターことサム・ブッシュのフィドルをゲストに、基本的に超シンプルなアンサンブルで聴かせる現代的なブラザー・デュオの究極である。下記紹介のエド・スナッダリーのソロ作

品と共に、東海岸やナッシュビルとは一味違った東テネシーの音楽伝統が素晴らしい。

CMCD-202 CATHY FINK 『Banjo Haiku』 CD¥2,750-

キャシー・フィンクの素晴らしいクロウハンマー・バンジョー集。インスト新入荷参照。

オールドタイム、フォークお勧め作品

CCCD-0199 JAMES LEVA 『Memory Theatre』 CD¥2,750-

男女デュオ、ジョーンズ&リーバで知られるオールドタイム・ミュージシャンのジェイムズ・リーバのソロ作品。アイリッシュ・ギターの第一人者ジョン・ドイルと、相方のキャロル・エリザベス・ジョーンズをフィーチャーして、アイルランドとアパラチアの出会いをフィドル・チューンやバラッドを介して見事に表現した秀作である。

MAJ-1111 ED SNODDERLY 『Diamond Stream』 CD¥2,750-

東テネシーの最も優れたソングライターの一人、エド・スナッダリーの最新作。サム・ブッシュ・バンドが取り上げている"Majestic"やジェリー・ダグラスの"Perlie Mae"、また、ナッシュビルの新装カントリー音楽博物館のテーマになったタイトル曲他、ノーマン・ブレイクらとのオールドタイムからブルース、そしてカーター・ファミリー等々の影響を受けた素晴らしいアパラチアン・シンガー・ソングライターである。

ROU-3220 Nanci Griffith 『Winter Marquee』 CD¥2,750- (歌詞付き)

その清楚なアコースティック・サウンドと本来のフォーク・トラディショナルに根ざしたルーツ感覚とポップなカントリー・ヒットも可能なさわやかさを持ち合わせた女性シンガー、ナンシ・グリフィスの最新作は14年ぶりというライブ。ゲストにエミルー・ハリス、トム・ラッセル、アンドリュー・ハーディンを迎え、テキサスというバックグラウンドをも見事に浮き上がらせている。DVDも同時発売(映像新入荷参照)。

カントリー、ロック新入荷

UNI-546466 HANK WILLIAMS 『Live At The Grand Ole Opry』 CD 2枚組¥2,950- (発掘音源)

Lovesick Blues/Wedding Bells/You're Gonna Change(Or I'm Gonna Leave)/Why Don't You Love Me/Dear John/Cold, Cold Heart/Hey Good Lookin' 他全27曲

ちょうど50年前、1953年1月1日未明、オハイオ州でのショウにむかう途中の車内で急逝したハンク・ウィリアムズ、その生涯と最後はムーンシャイナー誌1月号(MS-2003 ¥500-)で特集している。その死から50年を迎えた今もハンクの遺産はさまざまなかたちで残されているが、これは彼がグランド・オール・オープリに出演した記録を集大成したもの。ハンクが始めてオープリに出演したのは49年6月18日、"Lovesick Blues"へのアンコールの嵐はオープリの伝説として残っている。ディスク1の多くの曲が米軍放送(Arm Forced Radio Service)のアーカイヴに残された16インチ・ディスクから復刻され、ここに初めて紹介されている。カントリー音楽の概念を規定したハンクの「うた」は、50年のときを経て今なお強烈なインパクトを与えてくれる。ディスク2は、米軍放送のためのオープリのスペシャル・バージョンを完全収録した貴重な音源。その他、ハンクの音源は、ファン必携のCD10枚組み全224曲集(PO-536077 『The Complete Hank Williams』CD¥21,000-)から、単独アルバムやお買い得ベスト集まで各種、またソングブック『Complete Words』(HL-306304 Book¥4,500-)など、お問い合わせ下さい。

RU-2003 V.A. 『Happy Birthday, Buck! A Texas Salute To Buck Owens』CD¥2,750-
Made in Japan/Under Your Spell Again/Second Fiddle/Buckaroo/Hello Trouble/Before You Go/Love's Gonna Live Here(Buck Owens-recorded live 8/12/95 at the Continental Club, Austin, TX) 他全22曲

1960年代、ナッシュビルに対抗してカリフォルニアのベイカーズフィールドを中心に台頭した「これぞカントリー！」、バック・オウエンズ。彼の誕生日にかこつけて?、これも、今やナッシュビルに対抗する勢力と音楽を創り上げたテキサス州オースティンを中心としたシンガーやミュージシャンからの素晴らしいメッセージだ。オースティンを拠点に活躍するシンガー達のショウケースとして、また、ロドニー・クロウエル、ジム・ローダデル(スタンレーとのコラボレーションでも知られる)、ロージー・フローレスなどニュー・ウェイヴ・カントリーの大物たちを一望でき

る楽しい作品でもある。カントリー・ファンには強力お勧めの作品。

SRCD-1004 WAYNE MOSS 『Wayne's World: Barefoot 7』CD¥2,857-(歌詞付き)

1960年代からナッシュビルの音を変革してきたエリア・コード615からベアフット・ジェリーの実質的リーダー、ウェイン・モス最新作。13曲中4曲がインスト、マイケル・マーティン・マーフィー"INNOCENT HEARTS"以外は全曲オリジナルで、ウェインの特徴的な優しく暖かいバリトン・ボイスと絶妙のコード&メロディー進行で、懐かしい50年代オールディーズの手触りと、60年代のフォークとビートルズを経た美しいメロディーが聴くものを心地よく癒してくれる。ベアフット・ジェリーの最後のアルバムから25年を経て、ウェイン・モスが構想を練り続けた「ウェインの世界」だ。あの"OH PRETTY WOMAN"のギター・リフで有名な、トップクラスのスタジオ・ミュージシャンであるそのギターも随所で聴くものを唸らせるが、それ以上にサウンド・メーカーとして独自の雰囲気を生み出す素晴らしさに、ナッシュビル・ミュージシャンの懐の深さを改めて思い知る。40頁に上るインタビュー、解説付き。

JASMD-3541 JOHNNY BOND 『I Like My Chicken Fryin' Size』CD¥1,980-

Bartender's Blues/Rock My Cradle Once Again/Smoke Smoke Smoke/Whoopee Ti Yi Yo/First Rose 他全23曲

1940~50年代にハリウッドを中心に西海岸でウェスタン映画のスターとしても活躍したカントリー&ウェスタンのシンガー/ソングライター。"I Wonder Where You Are Tonight"や"Cimarron"などの作者としても知られるジョニー・ボンド、ウェスタン・スウィングからロカビリー・ブーム以前のブギウギ調ブルースなど、ハリウッドの職人ミュージシャン達と創ったノスタルジックなウェスタン調サウンドが懐かしい。イギリスのジャスミンの廉価盤。

JASMD-3556 HANK SNOW 『Plays Guitar: Instrumental Side of Hank』CD¥1,980-

ハンク・スノウのギタリストの側面を集めた全26曲集(半分はボーカル物)。インスト新入荷参照。

SH-3805 BROTHER BOYS 『Plow』CD¥1,980-(価格改定)

ジェリー・ダグラスがプロデュースした素晴らしい現代版ルーピン・ブラザーズ調ブラザー・デュオ作品。オールドタイム&フォーク新入荷参照。

カントリー・ファンにもお勧め作品

REB-1770 RALPH STANLEY & FRIENDS 『Clinch Mountain Sweetheart』 CD¥2,750-

昨年のIBMAアワード受賞作にして、グラミー賞ノミネート作品！55年に及ぶキャリアがようやく報われ、2002年にはグラミー賞最優秀男性カントリー・ボーカルに選ばれたラルフ・スタンレー、まさに米国メディアの時の人。そのラルフが、ジョーン・バエズとの"Weeping Willow"や、マリア・マルダーとの"Memory of Your Smile"、ドリー・パートンと"Loving You Too Well"、ルシнда・ウィリアムスやギリアン・ウェルチ他、フォーク、ブルース、カントリー等、各界のトップ女性シンガーを迎えて創った美しくも、癒されるスタンレー・ソングの数々16曲。超お勧めである。

PH-1232 TANYA SAVORY 『Where We Live』 CD¥2,750- (歌詞付き)

ナッシュビルのシンガー・ソングライター、タニヤ・セイヴァリーの最新第3作。北部的なフォーク・センスを持ちながら、描くテーマは南部の風物。バックには熊本カントリー・ゴールドにもやって来た女性カントリー・バンドのワイルド・ローズ人脈とクレア・リンチ、ジム・ハースト&ミッシェル・レイズ人脈で聴きやすい女性アコースティック・カントリー・サウンド。クレア曰く、彼女の歌はインテリジェンスでカラフルである。

その他、新入荷

ブルーグラス

RR-2002 MELVIN GOINS 『Light in the Window Again』 CD-R ¥2,750

ファースト・ジェネレーションのソウルを今に伝える大ベテラン、メルビン・ゴインズの最新作。トラッド・ブルーグラスの真髄。

REB-1783 LOST & FOUND 『It's About Time』 ¥2,750

ロニー・ボウマンなど多くのスターを送り出した、アレン・ミルズ率いるバージニアのベテラン・バンド、ロスト&ファウンドの最新作。

オールドタイム&フォーク

MO-001 松本もんつ 『わすれていたに』 CD¥2,913-

京都を中心に活躍し、現在はオーストラリア在住の松本もんつのアルバムが再発売だ。

カントリー

UNI-170218 BERING STRAIT CD¥2,650-

ロシアの若いブルーグラス・フリークが、10代からナッシュビルで生活し、ついにメジャー・デビューを果たした。強烈なインストとロシア民謡の2曲以外はメインストリーム・ポップ・カントリー。

MR-2004 SUSANNA VAN TASSEL 『My Little Star』 CD¥2,750- (歌詞付き)

Sometimes/Unmitigated Gall/On the Hill/I Had a Feeling/Domestic Bliss/Closing Time 他全12曲

カリフォルニア生まれ、95年頃からテキサス州オースティンに移り住んで、カントリー・シンガー/ソングライターとしてキャリアを積んできた女性シンガー、スザンナ・ヴァン・タッセルのセカンド・アルバム。

映像新入荷

ROU-3220D Nanci Griffith 『Winter Marquee』 DVD¥3,500- (84分)

Speed of the Sound of Loneliness/Boots of Spanish Leather/Listen to the Radio/Good Night, New York/White Freight Liner/If I Had a Hammer 他全14曲

今や、ナッシュビルに対抗するまでの音楽文化を作り上げたテキサス州オースティンで1978年にデビュー、1980年代にはジム・ルーニーのプロデュースで、ブルーグラス界で話題となり人気を得たナンシ・グリフィス。フォークとカントリーの垣根を越えたその清楚なアコースティック・サウンドと本来のフォーク・トラディショナルに根ざしたルーツ感覚。昨年5月29日、東テネシーのノックスビルで収録された最新ツアーからの映像だ。ゲストにエミルー・ハリス、トム・ラッセル、アンドリュー・ハーディンを迎え、テキサスというバックグラウンドと、現在のトップ・フォ

ーク・シンガーとしての立場を見事に浮き上がらせている。リアン・エスレッジのハーモニーと、チャス・ウィリアムズのドブロとエレキ・ギター、ロン・デ・ラバガレメーターのベースとチェロ、ジェームズ・フッカーのキーボード、ブルーグラス系の録音も多いパット・マッキナーニーのドラムスをフィーチャーしたシンプルなバックバンド、ブルー・ムーン・オーケストラもいい。いつまでも変わらない可憐さを保ったインテリジェンスが魅力的だ。スタンディング・オベーションに迎えられて登場してきたエミルー・ハリスが、「彼女って可愛いでしょう」とヒトコト言ったのが、ナンシの内面的な魅力すべてを語っている。同時に歌詞付きのCD盤(ROU-3220 CD¥2,750-)も発売されている。

教則物新入荷

MM-BB1D MURPHY HENRY 『Beginning Banjo Vol.1』 DVD¥3,800-

Banjo in the Hollow/Cripple Creek/Cumberland Gap/Foggy Mountain Breakdown/John Hardy.

MM-BB2D MURPHY HENRY 『Beginning Banjo Vol.2』 DVD¥3,800-

Old Joe Clark/Salt Creek/Foggy Mountain Breakdown(High Break)/Fireball Mail/Lonesome Road Blues/Ending Licks.

上記2点、マーフィー・ヘンリー女史の定評ある初心者向けバンジョー教則ビデオ(VHS¥4,500-)第一巻と二巻がそれぞれDVD化された。第一巻には基本的なスリー・フィンガー・ロールで弾ける曲、第二巻はハイ・ポジションとエンディング集等々。

HL-641556 BELA FLECK 『Bluegrass Sessions』 Book¥3,400-

ベラ・フレックが1988年の名作『Drive』に続いて10年ぶりに発表したのブルーグラス・バンジョー・アルバム『Bluegrass Sessions』(WB-47332 ¥2,650-)のタブ譜集。さあ、頑張って挑戦しよう!

教則物ベストセラー

MB-99472BD BRIAN WICKLUND 『American Fiddle Method Vol.2』 CD+Book¥3,900-

Eighth of Jan./St Anne's Reel/Cuck's Nest/Ragtime

Annie/Star of County Down/Forked Deer 他全27曲

ベストセラーを続けるブライアン・ウィックランドの、鈴木メソッドによる初心者向けフィドル教則本とCDのセット第2集(英語版)。「キャベツ」から一歩抜け出し、GやDやEmでの上記有名フィドル曲、次にFやBbなどのロー・ファースト・ポジション、さらに左小指を使ったオープン・ダブル・ストップ(ユニゾン)の発見まで、段階を追って丁寧に教える。最後にはコードに関する基本理論も解説。

MB-95227BD JANET DAVIS 『Dobro, You Can Teach Yourself』 CD+Book¥3,900-

「あなたにも弾けます」シリーズのひとつ、ドブロの初級者向け教則本とCDのセット。あなたのギターにエクステンション・ナット(MISC-F3303 ¥600-)を付け、スリーフィンガーピック(MISC-0009とMISC-GP11のセットで¥500-)を手に入れば準備オーケー。トライしてみましょう…。

MB-95734 BUTCH BALDASSARI & JOHN MOCK 『Cantabile』 Book¥2,400-

ギターとマンドリンのクラシック・インストを演じ、パガニーニ作品をタイトルにした同名CD(SAR-1251 CD¥2,750-)から、スコアとギター、マンドリン別々の楽譜セット。格調高く試してみよう…。

MB-97167 DOC & DAWG 『Guitar Solo by Doc Watson』 book¥2,800-

Bluegrass Stomp/East Tennessee Blues/Kentucky Waltz/Summertime/Sweet Georgia Brown 他全14曲

ドック・ワトソンとデビッド・グリスマンの名作アルバムからドックのギター・パートをジャスティン・トンプソンがトランスクリプトした楽譜&タブ譜14曲集。アルバム『Doc & Dawg』(ACD-25 CD¥2,750-)と同時に、DVD&ビデオ『Doc & Dawg in Concert』(VES-13082-D¥3,950-)もある。

オールド・バイオリン新入荷

(是非一度、見に来てください)

I-V018"=OLD VIOLIN HOMMA R-2/6964"¥550.000(市価¥1500.000)

DAOGLIO MARINO(1948年)ラベルにあります。イタリアの工房物です。流石に良いです。華

やかな感じ です。

I-V017"=OLD VIOLIN RV-3 J.SAINER
1650"¥450.000(市価¥1000.000)

ジャーマンのオールドでJ.STENERのラベルは有りますがオリジナル・シェーブのようです。高音の伸びもあり、幅広い用途で使えそうです。

I-V016"=OLD VIOLIN V-166
4/4"¥500.000(市価¥1000.000)

CAROLUS COLUMBUS BRUNOで1910年代のラベルが有りますがジャーマン製のイタリアン・コピーです。まろやかな温かみのある音色です。

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニュースレター誌 各¥500-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載、バックナンバー(探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します)もお問い合わせ下さい。

最新9月号(BNL-02/09)

カバーストーリーは最もホットなスクラッグス/クロウ・フォロワーで話題の人、デビッド・タルボット(タブはロンサム・スタンダード・タイムでの"Black Diamond Strings"と、今年春発売予定のオウブリー・ヘイニー新作から"Long Cold Winter")。その他、トニー・トリシュカ・インタビュー、今月のタブ譜はジョン・マキューン"Togary Mountain"、アール・スクラッグス"Borrowed Love"、パット・クラウドのジャズ"In Walked Bud"、クリス・ワーナー"Arab Bounce"、トム・アダムス"Benny's Revenge"他、初心者コーナー、"Shuckin' the Corn"のバックアップ、クロウハンマーはマイク・シーガー"Bright Sunny South"、ケン・パールマン"The Honeymoony"など、様々なスタイルのタブが満載。1冊丸ごとバンジョー情報&タブ譜誌、40頁!

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥500-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探して

おられる記事などバックナンバーもヨロシク。

最新10月号(BU-02/10)は、トニー・ライスのカバーストーリーの他、オーストラリアのブルーグラス、デビッド・ホルト、2003年版ブルーグラス・アーティスト住所録などの特集の他、米国ブルーグラスに関するあらゆる情報満載の96頁。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥900-

現在の在庫は2002年秋号(OTH-0805)、2002年夏号(OTH-0804)、2002年春号(OTH-0803)、2002年冬号(OTH-0802)、2001年秋号(OTH-0709)、2001年夏号(OTH-0708)、2001年冬号(OTH-0706)、2000年夏号(OTH-0704)です。非常に内容の濃いオールドタイム情報が満載の54頁、アリス・ジェラードが主宰する専門誌。各特集の他、ワークショップ、ニュース、レコード紹介など。オールドタイム・ファン必読。

月刊『ムーンシャイナー』

発行19年目、1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌。

定期購読：1年¥6,000-半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話で、ご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからの購読でもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥500-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥500-

下記以外にも、アーティストや知りたい事項をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2003 2003年1月号(通巻231号)

マールフェス2002レポート、名古屋のオール・ザット・グラス「滋賀フェス・チャンピオンの25年」、箱根コンベンション優勝者=川俣卓也、丹沢ブルーグラスの10年、オープン・ロード、ブルーグラスvsカントリー「ハンク・ウィリアムズの死から50年」、ゴローショーatアングル・ペン、続チーフタンズinナッシュビル他の特集記事と、ニュース、ブルーグラス・チャート&レビュー、ライブ&フェス等々、日米ブルーグラス情報満載。

MS-2002 2002年12月号(通巻230号)

IBMAアワード・ショウ写真リポート、ザ・ジェントルメン登場、チャーリー・ウォラーとカントリー・ジェントルメンの45年、城田じゅんじのバンジョー・イン・アイルランド、CMAアワード発表、岸本一遥リポート他の特集。

B.O.M.ご利用方法

1). このニュースレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きですので、送料と共に請求時に加算されます。

2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください!)

3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。

4). 基本送料は下記の通りです。

500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。

1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい。

5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込をお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通2330116

ビー・オー・エムのニュースレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせて頂きますので、ご了承下さい。また、ご希望の方には、どなたにでも無料でお送りします。ご友人の方などをご紹介下さい。

我々ビー・オー・エムは1971年秋以来、ブルーグラスを中心にアコースティック音楽全般、それに新旧フォークやカントリー、その周辺も含めて通信販売を軸に、様々な情報を集積しています。どんなことでもお気軽にご利用、ご相談下さい。

ムーンシャイナ誌に寄せられた各地のコンサート・イベントです。オン・ザ・ボーダー (= 東

京のニュー・カントリー・バンド、岡山1/24、西宮1/25、名古屋1/26)、川崎ゆたかwith秋元慎(大阪1/26)、アコースティック・パフォーマンストリオ(京都・亀岡2/8)、丘の上のブルーグラス・ピッキング・パーティー(奈良2/9)、第3回京都オーブリ(京都2/16)、坂庭省悟&宮崎勝之(東京2/28)、その他、ライブ等はお問い合わせ下さい。

毎週火曜日午後10時から1時間半、神戸のミニFM局(エフエムわいわい)から、秋元 慎の選曲でジョッシュ大塚のブルーグラス番組がインターネット放送中です。B.O.M.の新入荷や話題の作品などが毎週、全国、いやいや、...全世界で聴けます。

<http://www.bomserv.com/fmyy.htm>

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間: 月~金の午前10時~午後5時。なお、土曜、日曜、祝日はお休みをいただきます)

また、ビーオーエムのメール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニュースレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイナ誌などを紹介しています。

<http://www.bomserv.com/>

E-mail: info@bomserv.com

今回の『B.O.M.オープンハウス』は、1月26日(日)の予定です。1時から5時まで、B.O.M.サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特別超廉価CDも用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。(今年の冬は寒暖の差が大きいようです。風邪などひかぬよう、あったかい音楽を聴きましょう...)

送料無料サービス

輸入CDとビデオを合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービスさせて頂きます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。